

医療と国際化と地元愛

港区議会議員 小倉りえこ

# THE OGURA TIMES

港区と区議会をもっと身近に

2020.01 港区政レポート Vol.19

2020年。新しい年の始まり、そして東京オリンピック・パラリンピックです。

旧年中は温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに心より感謝いたします。区議会議員2期目、これからもできることをひとつずつ、初心を忘れず、緊張感を忘れず、港区のために真摯に取り組んでいきます。



地域との繋がりの中からたくさんの発見・ご意見がありました。みなさんからのご意見を議会で取り上げ、教育・産業・医療・福祉など幅広い分野における提案を区に採用していただけました。

みなさんのお声が小倉りえこの政策です。

2月中旬から約1ヶ月間、区議会定例会が開催されます。来年度の予算案審議の中で、これまでの提案や指摘がしっかりと反映されているのかを確認していきます。

## 聖火リレーのルートが公表されました

東京オリンピック聖火リレーの具体的なルートが昨年12月に組織委員会から発表されました。

開会式の前日、**2020年7月23日**に聖火リレーが港区内を通ります。現在発表されている予定では、溜池山王駅付近からスタートし、青山通り、六本木、麻布十番を通り、セレブレーション会場である芝公園までの約6kmです。



マスコットキャラクターをご存知ですか？

青： ミライトワ

ピンク： ソメイティ

この機会に是非名前を覚えてくださいね。



\*公職選挙法にて、区議会議員の年賀状等の郵送は禁止されています。区政報告書を以って皆さまへの年頭のご挨拶とさせていただきます。



仙台坂上に開園した元麻布保育園

**区内最大級の保育園**が開園しました。23区初の医療的ケア児・障害児専用のクラスのある特徴ある保育園です。障害がある子供の集団保育の需要に応える施設がようやく整備されました。

この場所には検事総長の官舎がありました。国から約800坪の土地を、そして運良く隣接地も購入することができ、合計60億円を超える金額を1区画の広い用地取得に費やしています。決して安いものではありませんが、港区の不動産価格を考えると高額過ぎるものでもありません。

全世代のための施設の充実を図るには、土地を購入することから始めなければならないこともあります。まとまった広い土地を確保する、または民間との協力が港区の課題です。

保健福祉常任委員会で山口県下関市内の**子供のための施設の視察**に行きました。「ふくふくこども館」は未就学児とその保護者向けの屋内プレイランド、世代を超えた交流スペース、子供一時預かりに子育て相談室等が併設された施設で、年間来場者数は平均18万人。市が駅ビルの1フロアを買い上げたことで実現した、港区も見習うべき整備手法と思われます。



JR下関駅ビル内にある「ふくふくこども館」



ボートレース場隣接の屋外遊び場「Moovvi下関」

下関市のボートレース事業は、主催者の自治体にとって大切な財源です。社会貢献として敷地の一部で国内最大級の屋外遊び場を整備しています。遊べるものをすべて集約した場所を子供のために作りたかったという、市の強い思いがあったと伺いました。

運営側にも利用者側にも「責任を持たせる」という目的で、子供も保護者も有料（ひとり300円）とした考え方や開設までの経緯を学んできました。

第5回：小倉りえこ 区政報告会のお知らせ

毎年春に一年の活動を振り返り、区政報告会を開催しております。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

**2020年 4月 8日（水） 20:00～21:00**  
**4月 12日（日） 14:00～15:00**

場所：麻布十番会館2階 （港区麻布十番2-3-10） 無料  
 事前予約不要



港区議会議員 小倉りえこ

港区議会自民党議員団 副幹事長  
 エレベーター安全対策等特別委員会

保健福祉常任委員会 副委員長

- ・ 港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒
- ・ 米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒
- ・ バイオベンチャー・製薬企業において、リウマチ、がん、線維筋痛症などの医薬品研究開発に従事

〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601

<http://ogura-rieko.com>

